



TECHNICAL NOTE

No:TN737

June 2026

Quantum852 **V2242 へのアップグレード方法**

下記内容は Quantum852 コンソールを最新リリースバージョンへ更新する手順です。

V2242 は最新のリリースであり、推奨されるアップデートです。下記の注意書をよくお読みになり、アップグレードを行ってください。

必要なファームウェアのアップグレードは下表のとおりです。

これらのアップグレード作業を行う際は、予想外の障害や不具合を考慮し、
仮設現場での作業、特に当日に本番がある場合は
別の機会に作業することを強くお勧めします。

また仮設・常設を問わず、時間が十分に用意出来ない場合も同様に
別の機会に作業することをお勧めします。

今回のアップデート完了後のバージョンとコードは以下のように表示されます。

Description	Version 2232	Version 2242
Software	22.0.2232	22.0.2242
Expanded Channel Control	0.22.0	0.22.0
Engine: SHARC 1	04/12/2025	04/12/2025
Engine: SHARC 2	24/04/2024	24/04/2024
Engine: SHARC 3	24/04/2024	24/04/2024
Engine: SHARC 4	08/01/2026	08/01/2026
Engine: SHARC 5	08/01/2026	08/01/2026
Engine: FPGA 1	17/06/2025	17/06/2025
Engine: FPGA 2	04/04/2024	04/04/2024
Engine: FPGA 3	04/04/2024	04/04/2024
Engine: FPGA 4	25/08/2023	25/08/2023
Engine: FPGA 5	25/08/2023	25/08/2023
Engine: Host	V106	V106
Q8 Upper Worksurface	0.36	0.36
Q8 Lower Worksurfaces	0.36	0.36
Q8 Surface CPU	0.22.0.8	0.22.0.8
Local IO	0.26	0.26
Q8 Switcher	0.23	0.23
Q8 CPU Switcher	10.3	10.3

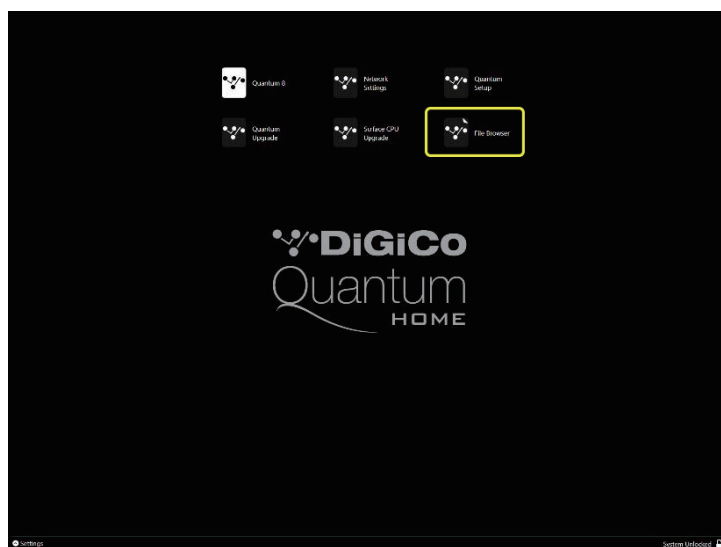
このアップグレードを実施する際は、コンソールの Optocore、MADI、ローカル I/O およびヘッドホンアウト端子にケーブルが接続されていない状態で行ってください。

<エンジン A,B 共通>

1. コンソールを立ち上げたら System > Quit to Home ボタンから **Quantum Home** 画面を立ち上げて、以下の手順に従い作業してください。
2. アップデータ **Quantum8_V2242z_Updater.exe** を DiGiCo コンソールに付属している USB キーにコピーし、Quantum8 サーフェイス上の USB ソケットに挿入します。

<エンジン A>

3. **File Browser** をクリックします。接続した USB キーに移動し、USB キーから **Quantum8_V2242z_Updater.exe** を実行します。

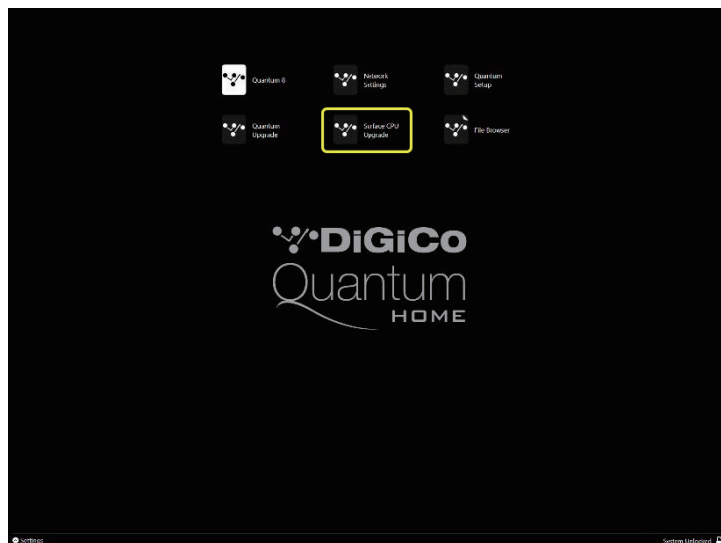


4. **Install** をクリックし、画面の指示に従います。必要なアップデート、アプリケーションソフトウェアをインストールし、現在の Quantum8 アプリケーションフォルダをバックアップします。
5. インストーラーが終了したら、Quantum Upgrade が実行されるはずですが、実行されない場合は、Quantum Home で **Quantum Upgrade** をクリックしてアップデートを開始します。
6. Quantum Upgrade では、デバイスごとに現在実行中のバージョンが「running」の列に表示され、新しいバージョンが「available」列に表示されます。利用可能なバージョンは、D:\QUANTUM8 ディレクトリ内の対応するファイルに基づいています。

必須項目欄に緑色のチェックが付いている項目は、以下の順番でアップデートが必要です。V2232 から V2242 にアップグレードが必要な項目はありません。

アップグレード完了後、ワークスフェイスのリセットが完了するまでのしばらくの間、必須欄の緑色のチェックマークが表示される場合があります。

7. すべてのアップグレードが完了したら、**Quantum Upgrade** を終了してください。
8. **Quantum Home** の **Surface CPU Upgrade** をクリックします。



9. 右上にある「Update all」ボタンをクリックします。アップグレードが始まります。
10. すべての行が緑色になったら、アップグレードは完了です。プログラムを終了してください。

<エンジン B >

11. エンジン B へ切り替え、エンジン A で行った上記ステップ 3～7 のプロセスをエンジン B 側で実行します。

エンジン B からアップグレードする必要のある他のデバイスはありません。

エンジン B で更新が必要なのは、Engine Codes と Quantum Home のみです。

ワークスペース、スイッチャー、およびローカル IO は、エンジン B の Upgrade Quantum では表示されない場合があります。エンジン B でステップ 3～7 を繰り返したら、両方のエンジンのフルシステムシャットダウンを実行し、電源を切ります。

12. コンソールの電源を入れます。

Diagnostics パネルで、すべてのコンポーネントが正しく更新されていることを確認してください。(Diagnostics パネルを開くには System メニュータブから Diagnostics を選択します。)

Diagnostics ウィンドウの左側にある Console タブには、更新したシリアルデバイスのバージョンが表示されます。

Console タブの右側のセクションにシリアル・デバイスが一覧表示され、code の列に実行中のバージョンが表示されます。新しいバージョンと一致していない場合は、アップグレードに失敗している可能性が高いので、Quantum Home の Upgrade Quantum アプリケーションを使って、アップグレードプロセス（ステップ 5 から）を繰り返してください。

二番目の Engine タブには、アップデートした Engine コードが表示されます。「Host」、「SHARC」、「FPGA」コードおよびダウンロードの日付がこの資料の 1 ページ目のリストと一致していることを確認してください。

以上の手順を実行しても Quantum852 を正常にアップグレードできない場合は、ヒビノインターサウンド株式会社へご連絡ください。



202606



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp

<https://www.hibino-intersound.co.jp/>

- 商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。
- 掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。
- 記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。